

「楽しもうロータリー・広げよう奉仕の輪」



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

2013 年(平成 25 年)2 月 13 日(水)
第 1115 回 例会報告

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会

(志賀 義任副SAA)



●開会点鐘

(柴田 康好会長)

●ロータリーソング「我らの生業」斉唱

●本日のお客様

東京陶芸家 辻 厚成様
(東京城西ロータリークラブ)

奥様



●会務報告

(柴田 康好会長)



東京昭島中央 RC と東京昭島 RC の合同例会が 3 月 6 日(水)に開催されます。皆様のご出席をよろしくお願いいたします。

2 月 21 日(木)・22 日(金)は地区大会です。私は 21 日から泊まりで参加しますので、どうか皆様もご参加をお願いします。

東京小金井ロータリークラブより創立 50 周年記念式典の案内が来ております。

●幹事報告

(伊藤 満雄副幹事)



本日は荒川幹事のお父様がお亡くなりになった為、代わって幹事報告をさせていただきます。

2 月 8 日(金)新会員セミナーに石川会員、指田会員、志賀会員、前澤会員の 4 名に出席をしていただきました。

2 月 9 日(土)米山奨学生期間終了式に小島カウンセラー、前澤地区米山増進委員長、富田地区米山増進委員と私伊藤の 4 名で参加してまいりました。

本日、2 月 13 日(水)地区チーム研修セミナーへ小島会員に出席していただいております。

2 月 11 日(月)平成 24 年度送別大会兼東京昭島中央ロータリー杯争奪大会へ小山会員に出席をしていただきました。

●卓話

東京陶芸家 辻 厚成様

(東京城西ロータリークラブ)

★講師紹介(前澤 外喜男会員)



辻先生には、常々卓話にお招きしてお話をお聞きしたいと思っていましたが、非常に忙しい方でいらっしゃいます。特に米山奨学生には献身的に指導なさっている方です。

また、日本葉巻協会の会長も務めていらっしゃいます。私は、陶芸から始まりまして色々非常に尊敬しております。



小生、ロータリーに入れていただきまして今年で丸 31 年になります。色々なお手伝いをさせていただきましたが、近年、8 年くらい米山畑を歩んでおります。地区の米山記念奨学会の委員長や副委員長を経験いたしまして、御クラブにはお世話になっております。

絶大なるご支援、ご協力をいただいておりますことを御礼申し上げます。四十数名の会員で、これだけ地区に色々骨を折っていただけるとは素敵なクラブだなぁと思います。

日本国は陶器の国と言われております。世界の陶器の歴史の中でも陶器を始めた国としては、有数の古い国です。伝え聞く処に依りますと、焼き物の始まりは、原始の時代に雷が落ちまして森林が焼け、そこに住んでいた原始人がこれは大変だと一旦安全な所に逃げたようです。そして、火事が収まり戻ってみると、その土が焼き固まっていることに気がきました。それまでは、木の葉や木を食器などに使っていたので土を焼けば形になるということを発見して出来たのが、縄文式土器です。そこから急速に焼き物が発展していった訳です。

日本が陶芸国と言われるその理由の一つに、こんなに小さな国にたくさんの種類の焼き物があるということが挙げられます。備前焼、九谷焼、萩焼、益子焼など挙げればキリがありません。ただ、技術的なことは他のものと同様に、中国から韓国、韓国から日本という伝来のルーツはございます。明治になりますと、近代陶器の技術者をドイツから呼び、レンガ造りの窯を作りヨーロッパ風の焼き物の技術を取り入れました。ただ、ヨーロッパの焼き物は、アジア、特に日本の焼き物に倣ったものです。

私の母は日本画を勉強しておりました。しかし、絵という物は眺めるだけで使えない、料理と一緒に使える物が良いということで、陶器の勉強を始めました。日本の女流陶芸家の草分けでございます。戦前に東京世田谷の若林で窯を作り、作陶を始めました。私は一人っ子だったので、母の工房に内緒でもぐり込んで粘土を盗みました。そして、自分の好きなものを作り始めました。主な作品の題材は、岩手県に疎開した時に飼っていた牛でした。ある時、ある先生がお見えになり作品が面白いと褒めてくださり、私は得意になって連日作るようになりました。折角だから展覧会に出そうということになり、光風会に特別出品いたしました。すると、色々な新聞社がこぞって「敗戦の我が国に天才少年現れる」と書いてくれました。私は、わずか7歳にして大人の仲間入りをいたしまして、今日にいたっております。

31年のロータリー歴の中で、カウンセラーを引き受け今月で4人目の奨学生を国にお返しするということになりました。4月から5人目の農大のトルコの学生をお預かりすることになっております。1人目は中国の学生でしたが、私も未熟者ということもあって残念ながらその後の便りはございません。しかし、2人目は中国の女性でしたが東京で同じ中国の方と結婚し、今も東京に居り、時々家内に電話をくれます。3人目は日系アメリカ人の女性でした。先日も日本に見えた時にハガキと電話をくれました。4人目は韓国の方で、東京芸大で日本の友禅を勉強されて、今月の末に博士号を貰うことになっております。前澤さんから、奨学生と接する時の秘訣はと訊かれますが、そのようなものは特になのですが、ただ自分の心として親のような友達のような気持ちであります。例え国は違えども、目と目を見つめ対話をするのが何かを結ぶのではないかなあと感じております。

★謝辞（平畑 秀東会長エレクト）



本日は貴重なお話をありがとうございました。私共には無縁な世界のお話もあり、びっくりしたというのが正直な感想ですが、私達も勉強して教養を深めたいと思います。先生の益々のご発展をお祈りしております。

●ニコニコBOX発表 (石岡 孝光親睦委員)



○柴田会長
辻厚成先生卓話ありがとうございます

○伊藤会員
辻先生本日の卓話ありがとうございます

○渡邊会員
辻先生、卓話楽しみに聞かせていただきます。

・小島会員
辻厚成先生本日はありがとうございます。卓話楽しみにしておりましたが、地区チーム研修セミナー参加の為、残念ながら欠席いたします。これからもよろしく願いいたします。

・前澤会員
辻先生の卓話に感謝してニコニコします。

・村野会員
本日の卓話の先生、辻さんとは中学・高校の同級生です。お久しぶり、懐かしいです。本日は忙しい中わざわざありがとうございます。奥様共々これからもますますご活躍されます様祈念いたします。

●出席報告 (鈴木 栄出席委員長)



会員数 46名 出席義務会員 44名
本日の出席 25名(メイクによる出席者数を除く)

●次週例会予定 (工藤 開光プログラム委員長)



2月20日(水) 振替休会
2月22日(金) 地区大会

●閉会点鐘 (柴田 康好会長)